

保守・運用講座

Today's Agenda:

1. なぜ「保守・運用」を学ぶのか
2. 保守・運用とは何をする仕事か
3. 基本業務
4. 日常的な運用対応の実態
5. バックアップという“最後の砦”
6. ケーススタディ
7. 相場感と考え方
8. 意識すべきこと・やるべきこと
9. まとめ

1. なぜ「保守・運用」を学ぶのか
2. 保守・運用とは何をする仕事か
3. 基本業務
4. 日常的な運用対応の実態
5. バックアップという“最後の砦”
6. ケーススタディ
7. 相場感と考え方
8. 意識すべきこと・やるべきこと
9. まとめ



Webサイトの仕事は、**公開したら終わり**ではありません。
むしろ、公開してからが本当のスタート！

Webサイトは複数の要素で成り立っている

- サーバー
- ドメイン
- WordPress
- プラグイン
 - PHP

時間の経過とともに必ず更新・メンテナンスが必要

保守・運用は...

クライアントにとっては「安心を買う」

制作者側にとっては「固定収入になる仕事」

1. なぜ「保守・運用」を学ぶのか
2. 保守・運用とは何をする仕事か
3. 基本業務
4. 日常的な運用対応の実態
5. バックアップという“最後の砦”
6. ケーススタディ
7. 相場感と考え方
8. 意識すべきこと・やるべきこと
9. まとめ

O2

「保守」と「運用」は、似ているようで役割が少し違う

保守 ... サイトを安全に、正常な状態で保つこと

運用 ... サイトを使い続け、更新・改善していくこと

制作フェーズでは「作ること」がゴール
運用フェーズでは「**使い続けられること**」がゴール

1. なぜ「保守・運用」を学ぶのか
2. 保守・運用とは何をする仕事か
3. **基本業務**
4. 日常的な運用対応の実態
5. バックアップという“最後の砦”
6. ケーススタディ
7. 相場感と考え方
8. 意識すべきこと・やるべきこと
9. まとめ

O3

3-1 | 更新・メンテナンス編

WordPressサイトでは

- プラグイン
- テーマ
- PHP

などの更新が定期的に発生

3-1 | 更新・メンテナンス編

ただし、**更新＝すぐ実行**ではありません！

更新によって不具合が起きるケースもあるため、
「いつ・何を・どう更新するか」を判断する力が必要

重要なのが、更新前のバックアップ

3-2 | トラブル・技術対応編

実務では、次のようなトラブルがよく起こる

- 画面が真っ白になる
- 管理画面にログインできない
- レイアウトが崩れる

大切なのは、すべてを自力で直せる必要はないということ

3-2 | トラブル・技術対応編

まずは
「何が原因なのか」
「自分で対応できるか、専門家に相談すべきか」
を判断できることが重要

3-2 | トラブル・技術対応編

専門家に相談するかどうかの判断基準（私の場合）

私自身がトラブル対応をするときに大切にしているのは
「直せるかどうか」ではなく
「自分が触ることで被害が広がらないかどうか」

3-2 | トラブル・技術対応編

①自分で解決できるかどうか判断がつかないとき

②自分が触ることで、障害が大きくなりそうなとき

③想定範囲を超えたトラブルのとき

3-2 | トラブル・技術対応編

逆に、自分で対応するケース...ただのエラーだと判断できる場合

- エラー箇所が明確
- 修正対象が限定されている
- 影響範囲が読める



- エラーが出ている箇所のコードのみを修正
- プラグインの設定の見直し
- バックアップの復元
などの対応をします

3-3 | インフラ・環境管理編

ドメインやサーバー周りは
クライアントが最も不安を感じやすい領域

- ドメインの更新忘れ
- サーバー契約の期限切れ
- SSLの設定ミス

「何が起きているかを理解し、説明できること」が求められる

3-4 | プラグイン・設定管理編

セキュリティ対策やSEO対策、その他様々な機能の追加のために
多くのサイトではプラグインを導入します。

入れるだけで安心・効果が出るわけではない

「設定できる」 ... 保守・運用の価値そのもの

3-5 | データ・改善サポート編

Google Analytics（GA）は
サイトの状況を把握するための重要なツール

- 正しく設置されているか
- 最低限どこを見るのか

クライアントにどう伝える？

「WordPressは生き物です」

「WordPressは生き物と同じです。放っておくと病気になります」
と伝えましょう。

- プラグインの更新 = 予防接種（病気を防ぐ）
- バックアップ = 保険（万が一のときに元に戻る）

「作って終わり」ではなく、健康に育てていくための費用が保守費用です。

1. なぜ「保守・運用」を学ぶのか
2. 保守・運用とは何をする仕事か
3. 基本業務
- 4. 日常的な運用対応の実態**
5. バックアップという“最後の砦”
6. ケーススタディ
7. 相場感と考え方
8. 意識すべきこと・やるべきこと
9. まとめ



保守・運用では、
テキスト修正や画像差し替えなどの「**軽微な対応**」が頻繁に発生

無料対応がトラブルに変わる瞬間

軽微な修正とは何か？

- 既存テキストの一部修正（誤字脱字、文言の差し替え）
- 既存画像の差し替え（サイズ・構成は変えない）
- 表示内容の軽い調整（レイアウト変更を伴わないもの）

追加見積もりが必要になるケース

- デザインの変更や構成の見直し
- ページの追加・大幅な内容変更
- 新しい機能の追加
- 「ついで」に見えて実は工数がかかるもの

無料で請け負いすぎると何が起きるか？

- 依頼がエスカレートする
- 「やってくれて当たり前」になる
- 時間だけ奪われ報酬はもらえず疲弊する

1. なぜ「保守・運用」を学ぶのか
2. 保守・運用とは何をする仕事か
3. 基本業務
4. 日常的な運用対応の実態
5. バックアップという“最後の砦”
6. ケーススタディ
7. 相場感と考え方
8. 意識すべきこと・やるべきこと
9. まとめ

05

バックアップは
何も起きなければ存在を意識されない

- サイトが壊れた
- データが消えた

というときに、唯一サイトを救える手段

バックアップの取り方

自動で定期的にバックアップをとってくれる機能がある

- サーバー
- プラグイン

自動バックアップに加えて
手動でも定期的+更新作業前にバックアップをとると
さらに安心

バックアップの鉄則「最低3ヶ月分は残す」

直近のバックアップがすべて汚染されている可能性に備え、
最低でも**3ヶ月分遡れるようにしておくことが重要！**

1. なぜ「保守・運用」を学ぶのか
2. 保守・運用とは何をする仕事か
3. 基本業務
4. 日常的な運用対応の実態
5. バックアップという“最後の砦”
6. ケーススタディ
7. 相場感と考え方
8. 意識すべきこと・やるべきこと
9. まとめ



実務では、次のようなトラブルが実際に起きている

- マルウェア感染
 - 情報漏洩
- 更新忘れによるデータ破損・消失

「何もしていなかった」 ことが原因で起きるケースも多い

Case1 | マルウェア感染

「何もしていなかった」ことで起きたトラブル

■ 相談者の相談内容

「自分のサイトを開くと、
まったく関係のないサイトに飛ばされてしまいます。
これは何が起きているんでしょうか？」

Case1 | マルウェア感染

「何もしていなかった」ことで起きたトラブル

■ 相談者の相談内容

「自分のサイトを開くと、
まったく関係のないサイトに飛ばされてしまいます。
これは何が起きているんでしょうか？」

第三者のサイトへ強制的にリダイレクトされる状態

Case1 | マルウェア感染

「何もしていなかった」ことで起きたトラブル

■ 解決のために行った対応と費用

（実際にクライアントへ提案・請求した内容）

- サーバー・ファイルの調査
- 不正コード・不正ファイルの確認
- サーバー側バックアップを利用した復旧作業

サーバー会社（Xserver）の自動バックアップが残っていたので
サイト自体は復旧できた

Case1 | マルウェア感染

「何もしていなかった」ことで起きたトラブル

実際の請求内容

- ・ サーバー・ファイル調査費用：8,000円
- ・ Webサイト復旧作業：30,000円

合計：38,000円（税込）

Case1 | マルウェア感染

「何もしていなかった」ことで起きたトラブル

■ このケースから学べること

- トラブルは「起きてから」では遅い
- 復旧よりも、事前の対策の方が圧倒的にコストが低い
- セキュリティは「何かあったとき」ではなく
「何も起きないため」に行うもの

1. なぜ「保守・運用」を学ぶのか
2. 保守・運用とは何をする仕事か
3. 基本業務
4. 日常的な運用対応の実態
5. バックアップという“最後の砦”
6. ケーススタディ
- 7. 相場感と考え方**
8. 意識すべきこと・やるべきこと
9. まとめ



保守・運用の月額相場は、
おおよそ **10,000円～50,000円**程度

※多いのは10,000～20,000円くらい？(私の肌感)

金額の違いは

- 対応範囲
- サイト規模
- 緊急対応の有無

「いくらでやるか」より「何を含めるか」を明確にすること

松竹梅のプランを作ろう！

ベーシック

¥5,000

- ドメイン・サーバー管理
- 月一バックアップ
- 各種更新
- セキュリティ対策

まずはサイトを安全に
守り続けたい方向け

スタンダード

¥8,000

- ドメイン・サーバー管理
- 月一バックアップ
- 各種更新
- セキュリティ対策
- サポート月1時間
- アクセス解析レポート

守るだけでなく
サイトを育てたい方向け

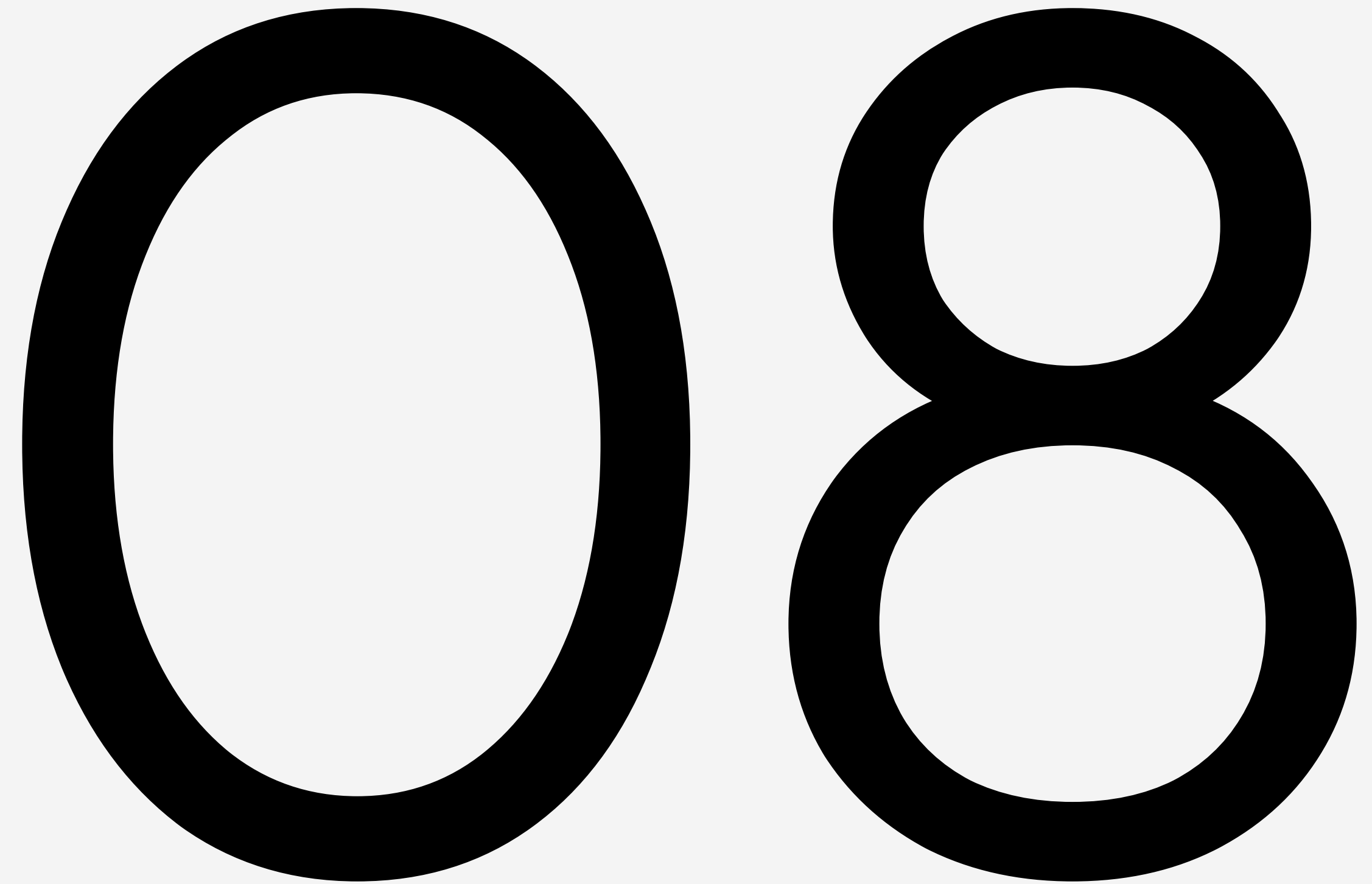
アドバンス

¥20,000

- ドメイン・サーバー管理
- 月一バックアップ
- 各種更新
- セキュリティ対策
- サポート月2時間
- SEO対策（4記事作成）
- アクセス解析レポート

集客・成長まで本気で
取り組みたい方向け

1. なぜ「保守・運用」を学ぶのか
2. 保守・運用とは何をする仕事か
3. 基本業務
4. 日常的な運用対応の実態
5. バックアップという“最後の砦”
6. ケーススタディ
7. 相場感と考え方
8. 意識すべきこと・やるべきこと
9. まとめ



意識すべきこと

最初からすべてを完璧にできる必要はない

- 分からないことは調べる
- 判断に迷ったら相談する
- 無理なことは引き受けない

この線引きが、長く信頼される制作者につながる

まずやるべきこと

1. プランを作成

a. 何ができるのか

b. 何は含めないのか

整理することで初めて保守・運用を「仕事」として提案できる

2. 提案のタイミングは「最初のミーティング」で！

3. 契約書で「どこまでやるか」を明文化する

1. なぜ「保守・運用」を学ぶのか
2. 保守・運用とは何をする仕事か
3. 基本業務
4. 日常的な運用対応の実態
5. バックアップという“最後の砦”
6. ケーススタディ
7. 相場感と考え方
8. 意識すべきこと・やるべきこと
9. まとめ



「作れる人」から「守れる人」へ

保守・運用は
派手ではありませんが、確実に必要とされる仕事です

自分を守り
クライアントを守り
Web制作を仕事として続けていくためのスキル

この講座が、その第一歩になれば嬉しいです